

国立大学法人愛媛大学及び国立大学法人高知大学
共同入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	平成27年3月20日(金) 14:00~15:40 人文学部棟2階 第3会議室	
委員	委員長 吉田 晋(大学准教授) 委員 安藤 潔(弁護士) 委員 木本 敦(公認会計士)	
審議対象期間	平成26年1月1日~平成26年12月31日	
抽出案件(合計)	6件	(備考)
工事(小計)	6件	今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。 抽出案件の個別審議については、各発注機関の担当者から説明を行い、質問に対して回答した。
一般競争入札 (政府調達に対する指定工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	5件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	1件	
設計・コンサルティング業務(合計)	0件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	0件	
委員からの意見・質問, それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		

質 問	回 答
<p>1. 高知大学</p> <p>(1) 一般競争入札方式 【高知大学（岡豊）倉庫新営その他工事】</p> <p>・ 1社辞退した理由は何か。</p> <p>(2) 一般競争入札方式 【高知大学（朝倉）教育学部4号館改修工事】</p> <p>・ 今年度も技術者不足が多かったのか。 公告の際に、どの程度参加があると見込んでいたのか。</p> <p>(3) 一般競争入札方式 【高知大学（小津）職員宿舎防水改修工事】</p> <p>・ 工種を防水にして発注した結果、参加者が増えたように思われるがどうか。</p>	<p>・ 他の工事を落札したため、配置予定技術者の都合がつかず、応札できなくなった。</p> <p>・ 評価点の算出方法について質問があり、回答を行った。</p> <p>・ 本年度も技術者不足の影響はあった。数年前であれば、この規模の工事に5～10社程度の参加があった。</p> <p>・ 当初は2～3社程度を見込んでいたが、見込よりも多くなった。県内で防水工事があまり発注されておらず、競争性が働き、結果低入札になったと思われる。</p>

質 問	回 答
<p>2. 愛媛大学</p> <p>(1) 一般競争入札方式 【愛媛大学(持田)附属幼稚園園舎建具改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格が高かったのではないか。 ・ 工事の品質はどうであったか。 <p>(2) 一般競争入札方式 【愛媛大学(城北・樽味)愛大ミュージズ他改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の団地、複数の建物をまとめて発注しているが理由はなにか。 <p>(3) 随意契約方式 【愛媛大学(城北)総合研究棟(理学系)等環境整備(植栽等)工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再入札しても間に合わないようなスケジュールとなった理由はなにか。 ・ 当初の公告に A 等級を入れなかった理由はなにか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通常通りの算出方法であったが、結果、低入札となった。査定については、今後工事内容等を勘案し見直すことも必要となる。 ・ 問題なく仕上がっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小規模な工事をまとめて発注することでスケールメリットを出すねらいがある。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 校舎改修のスケジュールや、予算執行を確定させながらの発注となり、再入札の時間を取るのが難しかった。 ・ 見込では C、D 等級で充分であると考えていた。